

鶴見あけぼの保育園だより2026

紫陽花が色とりどりに咲き始め、ヤマボウシや栗の花も見られる初夏を迎えました。散歩先での桑の実採りが、楽しみな季節です。

6月3日には、台風6号の影響により、開園して2時間後に休園となり子ども達にも保護者の皆様にも大変な思いをさせていただきました。ご協力休みや早迎えのご対応をいただきまして、ありがとうございました。

区内小学校や県立高校は、前日から「休校」を決定し連絡されていたようですが、保育園は市(区)からの連絡・指示が遅く、又、園独自判断が認められず「原則開園」のルールに従った対応でした。人の命が左右される災害(台風)がせまる中、教育委員会の対応(学校)と保育運営課(保育園)の対応が別々では困るし、混乱のもとだと思いました。縦割り行政というしくみを改善し、「子どもを守ること」「命を守ること」を第一に考え、行政内で連携・連帯してほしいものだと強く思いました。

「備えあれば憂いなし」という言葉通り、最終的に何事もなく終わられることが一番です。今回の経験で感じた事を次に反映していきたいと思えます。

皆様からのご意見もいただけたらありがたいです。(園長 穴井)

7月4日(土)の夏祭りに向け、一步一步

毎年恒例のあけぼの夏祭りに向けてTシャツのしぼり染め・太鼓づくり・おみこ作りなど進めています。その他、近隣へのお知らせ手紙配布や保健所への届け(食品を扱う許可)・警察署への道路使用届けなどなど、ひとつひとつ一步一步進めているところです。

当日を迎えるまでは簡単ではなく、子どもも大人も、それぞれの役割をこなしたり、作業を積み重ねたりして進むということに意味があります。

たくさんの方の力を結集させていきたいと思います。

よろしくお願いいたします。



世界に誇る憲法を守って！子ども達の為に

世界のあちこちで戦争が起き日本のこれからにも様々な不安が感じられるようになってきました。ナフサ不足の影響も、保育の現場にも近づいています。

あけぼのの保育理念のついでにもなっている日本国憲法、特に9条を守る取り組みをこの度行うことにしましたのでご協力いただけるご家庭は、よろしく願います。

園玄関に署名入れを用意しますので、そちらにお入れ願います。